

## 青梅市社会教育委員会議 3 月定例会会議録

令和 3 年 3 月 1 6 日  
2 0 6 会 議 室  
出席者 委員 7 名  
(欠席者 委員 3 名)  
事務局 3 名

### 1 開 会

【議 長】桜が開花した。都市者連協の会長市としての期間があと 1 か月である。会長市として開催する定期総会について、本日は話し合いたい。新型コロナウイルスの感染者の発生が止まらない。予定どおり 3 月 2 1 日に緊急事態宣言が解除になるといいが、その状況によって総会もどうなるかわかってくると思う。

【課 長】決めなければならない案件（定期総会について）があるため、集まっていた。8 時までには自宅へ帰るようという指導が東京都から入っているため、早めに帰れるように進行に御協力いただきたい。

### 2 報告事項

- (1) 令和 3 年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会第 7 回実行委員会の開催について (報告資料 1)

ア 日 時 令和 2 年 1 2 月 2 1 日 (月) 午後 2 時～  
イ 場 所 青梅市役所 3 階 教育委員会会議室  
ウ 出席者 宮野議長 事務局：和田、土屋、田畑

- (2) 令和 2 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 4 回役員会の開催について (報告資料 2)

ア 日 時 令和 3 年 1 月 2 6 日 (火) 午後 4 時 3 0 分～  
イ 場 所 青梅市役所 2 階 2 0 4 会議室ほか (オンライン開催)  
ウ 出席者 宮野議長、栗原委員 事務局：和田、土屋、田畑

- (3) 令和 2 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 5 回役員会、第 2 回理事会の開催 (書面開催) について (報告資料 3)

ア 日 程 令和 3 年 3 月 1 5 日 (月) 理事会回答締切  
イ 参加者 宮野議長、栗原委員 事務局：和田、土屋、田畑

【事務局】(1)から(3)までについて、まとめて事務局から概要説明。詳細は各資料に記載してあるので、後で各自読んでいただきたい。第 4 回役員会はオンラインで実施した。

【議 長】(1)に関する協賛金の募集は、各市町それぞれ 8 万円集める必要があ

る。青梅市は明星大学や、市内の各事業者などから協賛金をいただきたいと考えている。委員の皆さんにも協力をお願いしたい。

【事務局】明星大学へ依頼をしているが、まだ回答がない。緊急事態宣言中であり卒業シーズンでもあるため、明星大学への催促を控えている。落ち着いたら、再度連絡を取る予定である。

～質疑なし～

(4) 令和3年度社会教育事業（案）について (報告資料4)

(5) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2021～の中止について

ア 開催予定日 令和3年5月8日および9日

イ 会場 釜の淵公園、旧宮崎家住宅およびネッツたまぐーセンター

ウ 中止理由 新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないため。

(6) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料5)

【事務局】(4)から(6)までについて、まとめて事務局から概要説明。(4)に関しては、年度後半に事業を多く入れてある。(6)に関しては、オンライン開催は好評だった。

【事務局】(5)については、郵送で各出演団体へ通知した。また実行委員会開催予定日に中止に関する説明会を行った。9名と市民会議委員3名の計12名が来場した。

【議長】残念だが中止せざるを得ないのだと思う。

～質疑なし～

(7) その他

特になし

### 3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議2月定例会（書面開催）会議録について

(協議資料1)

【事務局】事務局から概要説明。

～承認～

【事務局】令和3年の成人式に関しては、成人式に代わるような何かを検討していく。その場合は、社会教育委員の皆さんに意見をいただくことになると思う。まだ白紙の状態であり、実際に実施できるかはわからない。

【議長】集まっていくなると、飲み会をやらざるを得なくなると思う。その状況で行うのはよくないのではないか。

【事務局】ワクチンの接種が落ち着き、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いた時期に実施する可能性もある。

(2) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について  
(協議資料2)

- ア 日時 令和3年4月17日(土)午後1時～  
イ 場所 ネットたまぐーセンター(青梅市文化交流センター)  
多目的ホール  
ウ 内容 ・表彰  
・議事(令和2年度事業・決算報告、令和3年事業計画等)  
・講演会 佐藤 一子 氏(東京大学名誉教授)

エ 出席者

宮野	金子	藤原	神山	市川	栗原	吉野	山川	横手	園田
○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【事務局】開催方法について、現地開催とオンライン開催を併用する案となっている。現地開催は人数を100人程度に限定する。

～異議なし～

【事務局】事務局から概要説明。講演会は質疑応答をオンラインでも実施したい。決議については、オンライン参加者には議長に委任する形にし、決議に参加できるのは現地に来ている委員のみとしたい。なお、委任状に意見欄を設け、意見・質問を吸い上げられるようにしたい。

【議長】検温は額に当てるタイプか。

【事務局】それを2台使う想定である。

～承認～

【事務局】書かれていない業務が発生する可能性もある。その場合は御協力をお願いしたい。

【議長】腕章はあるのか。

【事務局】教育委員会の腕章を手配しておく。

(3) その他  
特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会 4月20日(火)